

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アンジュコロレ北原		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 3月 3日		～ 2025年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2025年 3月 3日		～ 2025年 3月 14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通園先の先生方との情報交換がしっかりできていること。 集団における児童へのアプローチ方法などを伝えることができること。	・集団の中でより自然な姿をアセスメントするために間接支援の方法に工夫をしていること。 ・個対個ではなく、集団の中でできるアプローチの仕方を具体的に伝えること。	・通園先の先生方との意見交換の時間を有効に活用すること。 (集団の中で、児童が困っていることをより正確に把握できるように)
2	通園先での姿を保護者により詳しく伝えることで、家庭での姿と比較し、課題にあった関わり方を提供することができること。	専門的な用語をあまり用いずに、わかりやすく伝える工夫をしていること。	訪問での内容をふまえて、ペアレントプログラムを設定し、保護者とともに取り組んでいくこと。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問の対象児ではない児童が、訪問に対して反応してしまいクラス運営に支障をきたす場合がたまに起こってしまうこと。	児童の目線に入らないよう、訪問時の立ち位置などに気を配るようにする。	訪問に際してのスキルアップ研修を行う。
2	訪問の日程調整	通園先と保護者と訪問日程をどのように調整するか。また、通園先で訪問を希望する場面に併せて訪問の調整をどのようにしていったらよいか。	訪問日を設定する際に、事前に通園先との打ち合わせを優先し、児童の様子を観察しやすいようにしていく。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 アンジュコロレ北原

公表日 2025年 3月 25日

利用児童数 2025年 2月 10日

回収数 9

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	88%		12%			
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	88%		12%		面接の際の訪問表に保護者の個人情報 が記載されていた	面接では、個人情報に関わるお話し合いを します。このため面談室はプライバシーの 配慮された独立した個室を使用しております。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	100%					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	88%	12%				
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思 いますか。	88%	12%				
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	88%	12%				
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されている と思いますか。	88%	12%				
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向 が盛り込まれていると思いますか。	88%	12%				
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等 訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	100%					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われてい ると思いますか。	100%					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	100%					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	88%	22%				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていま すか。	22%	56%	22%			当事業所の課題と考えております。次年 度から積極的に取り組みたいと考えてお ります。
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、 課題について共通理解ができていますか。	88%	22%				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	88%	22%				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	88%	22%				
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	88%	22%				
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	88%	22%				
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	88%	22%					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	88%	22%			
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	88%	22%			
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	66%	22%	22%		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88%	22%			
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	66%	44%			
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	88%	22%			
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	100%				
	28	事業所の支援に満足していますか。	88%	22%			

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2025年 3月 25日

アンジュコロレ北原

利用児童数 2025年 3月 15日 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	100%				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	100%				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	100%				
5	事業所からの支援に満足していますか。	67%	33%			
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・訪問日の調整について・保護者と決定した日程を知らせていただくのではなく、事前に園と調整をお願いしたい。(集団の場面での課題となる活動を見ていただきたいため)</p> <p>・療育の時はかなり良い状態であっても、集団の場面や刺激がある場面ではかなり落ち着かない状態となることが多いので、今後の課題かと思えます。</p>					<p>・日程調整については園と打ち合わせをしながら、決めていきたいと思えます。</p> <p>・訪問へのご協力ありがとうございました。児童が集団で過ごしやすいう、また、通園先の先生方も対応がわかりやすいように対応してまいりたいと思えます。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		アンジュコロレ北原		公表日		2025年 3月 25日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>				
業務 改善	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		今回初めて、ご評価をいただいたので今後に 生かしていきたいと思います。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。		<input type="radio"/>		少人数のため全体の場でのヒアリングは行っ ていませんが、個別にアンケートを実施して います。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。		<input type="radio"/>			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>				
	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	<input type="radio"/>				
適切 な支 援の 提供	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	<input type="radio"/>				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー malなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	<input type="radio"/>				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	<input type="radio"/>				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	<input type="radio"/>				
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	<input type="radio"/>				
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	<input type="radio"/>				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	△			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	△			プログラムが十分ではないと思われますので、今後の課題と考えています。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○			就労されている保護者ばかりですので、特に父母会等は開催する予定はありません。その代わりに相談会や小集団での活動の際に保護者交流ができるようにしています。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			